

動く世の中、視点を変えれば見えてくるものがある。ホンネで言いたいことがある。



瓦ばん!

平成20年4月22日発行 季刊
発行責任者: 根っから地元派 ばん よしはる
メール ban-4@ares.eonet.ne.jp

第3号

皆さん、こんにちは『瓦ばん!』です。

毎日いかがおすごしですか。私は、悩ませられていた花粉症もようやく乗り切ることができました。

花粉症の季節といえば、昨年町議会選挙がありました。多数の皆様のご支援により町議会に送っていただいたことが昨日のように思われます。実は私の家、奈良テレビが電波の関係で写らないため、えらい難儀しました。

ところでこれまでに、4回の議会がありました。皆様の意向をよりよく行政に反映すること・健全な行財政運営のチェック役が大きな私の使命の一つだと思っております。

そのためには

① 議員の一人として十分な調査や勉強をし、自分の政策を出し、政策論議を大切にする。

② 地方で出来ることは地方でとの考えのもと地方分権をどのように進めていくかと言う大きな課題に真剣に取り組むこと。

が何よりも重要だと私は思います。

そこで、地域社会から信頼され、評価される町づくり、私たちの子孫に誇れるものを残すことが出来る町づくりをめざして、これからも全力を尽くしてまいります。

消費者相談の回数が増やすことが出来ました。

今、食の安全問題、消費者金融問題など消費生活の安全性を図るため役場で実施されている、消費生活相談回数を月4回から5回に増やしていただきました。困ったときは相談に行ってください。



無料妊婦検診の回数が5回になりました。

今年度から、安心して赤ちゃんを出産できるように斑鳩町では無料妊婦検診を1回から、5回に増やしました。

町議会で今、何を議論しているか公開いたします。



斑鳩町にお住まいのみなさんに、町の動きを公開していこうと考えています。

第1回は6月議会が終わった7月頃に行う予定です。

これからは、話合える場をどんどん作っていきますので、その節は皆さん参加してください。よろしくお願いいたします。